

2015年1月5日

日本ユニシスグループ 黒川茂、社長年頭所感

2015年の年頭にあたり日本ユニシス社長 黒川 茂は、以下の年頭所感を発表しました。

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年中は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、消費税増税の影響や急速に進む円安、各地で発生した異常気象や火山噴火災害からの復興など、国内の経済環境・社会環境は厳しい状況が続いていますが、一方で、クラウド、ソーシャルメディア、IoT (Internet of Things) など新しい ICT プラットフォームの利用拡大によって消費者創発による新たな市場が次々と創出され、業種・業態の垣根を超えたサービス創造がますます活発化し、新たな時代の到来を実感しています。

日本ユニシスグループは、現在の中期経営計画(2012-2014)のもとで、従来からの3つの強みである「様々な業界の顧客とのパートナーシップ」「完遂するシステム実装力」「ベンダーフリーでワンストップのサポート力」を強化してきました。

昨年は、既存事業領域である「コアビジネス^(注1)」では、地銀勘定系システム「BankVision[®]」の8行目の稼働開始や大手信用金庫の基幹系システムの受注、3月に発足した新生ユニアデックスがクラウドファースト時代のサービス体系を拡充するなど、基幹系の大型システムからクラウドサービスまでを提供し、その成果として顧客満足度で4冠(日経BP社「日経コンピュータ 顧客満足度調査 2014-2015」において、日本ユニシスは3部門で一位、ユニアデックスは3年連続で一位を獲得)という評価を得ています。

また新規事業領域である「共創ビジネス」や「社会基盤ビジネス」では、医療・介護・保育やエネルギーなど今後の社会に欠かせない分野のサービスや、マーケティング技術に基づくCLO(Card Linked Offer)などの新サービスを、様々な業種のお客さまや大日本印刷株式会社(DNP)などのパートナー企業と連携して展開しています。こうした新たなビジネスへの挑戦を通じて、第4の強み「新しいサービスをデザインし実現する力」が育っています。

この第4の強みに磨きをかけ、デジタルエコノミー^(注2)の急速な拡大に対応した新たなサービス事業を確立することが、日本ユニシスグループの今後の企業価値向上に向けての重要な鍵であると認識しています。

そこで、チャレンジと変革で持続的成長企業になることを目指して、昨年12月1日に、日本ユニシスグループ中期経営計画「Innovative Challenge Plan」を発表しました。

これは2020年に向けたビジョンと2015年度から3カ年の重点戦略を示すもので、「デジタルイノベーション」「ライフイノベーション」という2つのチャレンジと、これらのチャレンジを支える「ビジネス ICT プラットフォーム」の変革を実行することで、今後3年で高収益体質への変革を遂げ、次なる拡大・成長を目指します。

新たな時代の到来を成長の好機として捉え、日本ユニシスが2018年3月に創立60周年を迎える節目に向けて、日本ユニシスグループは引き続き一丸となり、お客さまと社会により良いサービスを提供することに邁進します。

以上

日本ユニシスグループ中期経営計画「Innovative Challenge Plan」のビジョンと成長戦略

中期経営計画ビジョン：

「ビジネスをつなぎ、サービスを動かす。ICTを刺激し、未来をつくり出そう。」^(注3)

成長戦略：

- ・チャレンジ(1)：デジタルイノベーション
- ・チャレンジ(2)：ライフイノベーション
- ・変革：ビジネス ICT プラットフォーム

注1：コアビジネス

システムインテグレーションやネットワークインテグレーション、アウトソーシングなどの既存事業領域。

注2：デジタルエコノミー

従来の電子商取引（eコマース）だけでなく、あらゆる経済活動・社会活動はデジタル化されていきます。このデジタル化された経済・社会活動を「デジタルエコノミー」と呼びます。

デジタルエコノミー上のサービスは連鎖して、より高度なサービスへと進化していきます。すると連鎖がまた複合的に連鎖していきます。これらにより、一種のビジネスコミュニティが生まれ、そのコミュニティを構成する参加者（多くは企業）それぞれが、無くてはならない存在となり、共存共栄が実現します。こうしたビジネス上の生態系を、日本ユニシスは「ビジネス・エコシステム」と呼んでいます。

注3：中期経営計画ビジョン「ビジネスをつなぎ、サービスを動かす。ICTを刺激し、未来をつくり出そう。」

2020年に向けた日本ユニシスグループの姿を示したものです。以下のような意味を含めています。

「これからすべてが繋がりが広がる世界で、私たちはその豊富な実践知でサービスを融合し、ICTを動かし、飛躍させ、自ら積極的に新しいビジネス連携の形を広げていきます。日本ユニシスグループは、今までにないサービス基盤を先駆けて築き、『未来のあたりまえ』になっている革新的なサービスを実現していきます。」

関連 URL：

日本ユニシスグループ 中期経営計画「Innovative Challenge Plan」を公表

http://www.unisys.co.jp/news/pdf/nr_141201_innovative_challenge_plan.pdf

日本ユニシスグループ 日経BP社「日経コンピュータ 顧客満足度調査 2014-2015」において4部門で1位を獲得

http://www.unisys.co.jp/news/nr_140818_unisys_group.html

BankVision は、日本ユニシス株式会社の登録商標です。

その他記載の会社名、商品名およびシステム名は、各社の商標または登録商標です。

掲載のニュースリリース情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。